

第 28 回 神奈川県がん診療連携協議会 議事録

日 時：令和 4 年 3 月 7 日（月）17：00～18：15

配信会場：神奈川県立がんセンター管理・研究棟 5 階 講堂

形 式：Zoom システムによるオンライン会議

出席者：別添のとおり

内容：

1. 開会

協議会長より開会の挨拶があった。

2. 議題

(1) 都道府県がん診療連携協議会の報告

①がん薬物療法部会長より、以下のとおり報告があった。

- ・第 1 回部会をオンライン形式で開催した。内容として、第 5 波となる新型コロナウイルス感染症に対して、がん薬物療法が各施設でどのような影響を受けているかの情報の共有し課題を掘り下げていった。
- ・年度内に予定している第 2 回部会では、次年度の検討課題について事前アンケートを元に話し合い、永続的なテーマを持って活動できるようにしていきたいと思っている。

②相談支援部会長より、以下のとおり報告があった。

- ・今年度は、部会 2 回、研修会 4 回をすべてオンライン形式で開催した。
- ・第 2 回の会議では、小児・AYA 世代のがん患者等の妊孕性温存療法研究促進事業の KanaOf-Net の連携、ネットワークの構築について話があったほか、各ワーキンググループからの活動報告が行われた。
- ・PDCA の実施状況について達成率を取りまとめた。コロナ禍における広報やピアサポートに関するもの等において達成率が低く、これらについては第 4 回の研修会で、各施設の現状や取り組みについて情報共有をして、各施設持ち帰り話し合われた。
- ・第 1 回の部会では、会議の前半でがん相談支援センターの取り組みと、その施設の現状をプレゼン・共有するというを実施した。感染対策が強化されている中ではそのような形を取りながら、相互訪問に代わるものとして動いていきたい。

③院内がん登録部会長より、以下のとおり報告があった。

- ・今年度は部会と研修会を各々 2 回開催した。来年度もそれぞれ年 2 回を予定している。
- ・全国がん登録のシステムが来年度変更になる。今までは各施設から国立がんセンターに全国集計と別に全国がん登録のデータを提出していたものが、全国集計に出したものがそのまま国立がんセンターから全国がん登録に提出になる予定。

④緩和ケア部会長より、以下のとおり報告があった。

- ・今年度は部会を 1 回開催した。内容として、都道府県がん診療連携協議会緩和ケア部会での活動状況を報告したほか、連携病院の区分別における共通目標の検討を行った。
- ・当部会は、各病院に訪問して、ピアレビューという形でそれぞれの問題点の指摘や解決

方法に関する討論を行って質を担保するような方法を取っていた。現状そのような活動ができないため、県全体としての目標といったものを、病院のカテゴリー別に考えてみることを企画した。

⑤地域連携クリティカルパス部会長より、以下のとおり報告があった。

・今年度は部会を1回開催した。その中で、各施設のクリティカルパスの運用状況や2020年度以降の現況報告にパス件数の事項が含まれなくなったこと等の背景の説明があり、発展的解消とすることが了承された。このほか、藤沢市民病院より、クラウドを用いたオンラインパスの紹介があった。

このことについて、参加者から異議が出なかったため、2021年度をもって地域連携クリティカルパス部会の終了について承認された。なお、協議会長より県下共通パスは引き続き利用可能であること、パスの動き自体は、何らかの形で把握していく予定であることがアナウンスされた。

⑥PDCA サイクル推進部会長より、部会発足1年目の活動として、事前アンケートを実施し、各部会で動かしているPDCAサイクルの現状説明がされた上で、次年度に係る活動を話し合ったことが報告された。

(2) 神奈川県がん・疾病対策課連絡事項

神奈川県がん・疾病対策課より以下の事項について説明の後話し合われた。

①県議会本会議で取り上げられた小児がんに係るがん関係の質問について説明があった。

これについて、北里大学病院ほか3施設より現状の小児がんのフォローアップ体制等について意見が交わされた。

②がんに関わる情報発信について、手段や内容の検討事項について説明があった。

これについて、県立がんセンターほか1施設より、県で把握している年次調査を元にして、例えば大阪府のように横並びで表示すべき、データが独り歩きしないよう情報の見せ方を工夫すべきといった意見がでた。

③がん教育関係について、今年度の外部講師を活用した授業の報告と今後の取り組みについて説明があった。

④妊孕性温存に関わるセミナーの開催について、助成金の状況報告とセミナーの開催が案内された。

(3) その他

神奈川県歯科医師会常任理事より、アンケートに係る集計結果の報告と、ガイドブック及びリーフレット作成のアナウンスがあった。その他、事務局より事務連絡があった。

(4) 閉会

協議会長より閉会の挨拶があり、次回は令和4年7月11日(月)に予定しているとの説明があった。